

宇宙種子を利用した新商品開発に関する共同事業の展開について

宇宙利用を推進する株式会社ラグランジェ（本社：東京都台東区上野7-9-9-705 代表取締役社長：佐伯秀子）は、国際宇宙ステーションの日本実験棟「きぼう」を利用したプロジェクトの一環として、「きぼう」へ搭載した植物の種子を利用した新商品の開発を、株式会社モラル（本社：千葉県船橋市丸山4-3-5 代表取締役：光安輝雄）と進めるため、共同事業に関する覚書を締結するとともに、菜の花の種子を米国のスペースシャトル・アトランティス号へ搭載し、2010年5月15日（日本時間）「きぼう」に向けて打ち上げました。

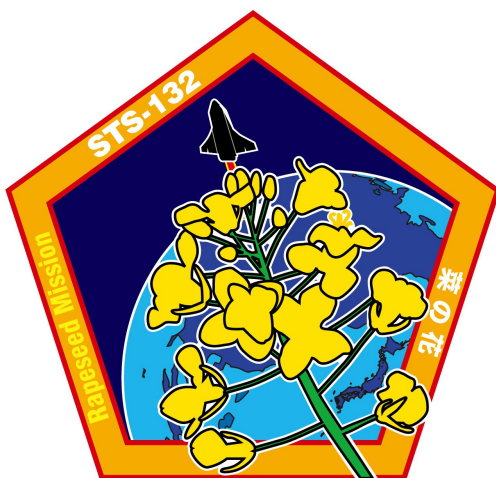
当該種子は「きぼう」に約6カ月間保管されたのち、2010年11月下旬にスペースシャトル・エンデバー号によって地球へ帰還する予定になっております。

株式会社ラグランジェでは、日本へ持ち帰った種子を株式会社モラルの協力のもと生育させ、成分分析を行い、通常の菜の花との成分比較を実施したのち、化粧品等の新商品開発を進めていくことを考えております。

また、菜の花は千葉県のシンボルでもあるため、今後千葉県の企業等との連携をはかり、菜の花にちなんだイベント等の開催を考えております。

【菜の花ミッションの概要】

- ・ 打ち上げ日時：2010年5月15日（日本時間）
- ・ 打ち上げビークル等：スペースシャトル アトランティス号 STS - 132 ミッション
- ・ 帰還予定日*：2010年11月下旬
- ・ 帰還時のビークル等*：スペースシャトル エンデバー号 STS - 134 ミッション
- ・ *ともに5月15日現在
- ・ 搭載した種子：千葉県産の菜の花である「ハナナ」および「ナタネ」の種子
- ・ ミッションロゴ





- ・ 搭載された「ハナナ」および「ナタネ」の種子

【株式会社ラグランジェの会社概要 <http://www.lagrange2007.com/>】

- ・ 国際宇宙ステーション、小型ロケットを利用したサービスの提供や調査
- ・ 宇宙インフラを利用する研究者や一般利用者等の利用に供する機材の開発や、それらの利用に関する企画運営
- ・ 宇宙関連イベントの開催や開催支援

【株式会社モラルの会社概要 <http://www.morral.co.jp/>】

- ・ 事業概要
輸入品取扱い
化粧品・医薬部外品の受託製造
衣料用洗剤・トイレタリー製品・健康食品の製造販売
各種商品のセットアップ及び包装作業

< 本件についてのお問い合わせは下記までお願いいたします >

【株式会社ラグランジェ 問い合わせ先】 広報担当：佐伯 (info@lagrange2007.com)

TEL&FAX : 03-5460-1328